

## 協定校留学帰国報告書

記入日	2019 年 2 月 9 日
所属	人文学部人文コミュニケーション学科
学年	3年
留学先大学	テネシー工科大学」
留学開始・終了時期	2018年 4月 ～ 2018年12月 (留学開始時期 3 年次) ( 8 月)

### 1. 留学前について

① 海外留学しようと思った理由は何ですか
1 か月のカナダでの留学で自分の英語力の未熟さを痛感し、さらに語学力を向上させたいと思ったから。また、自分の専門である国際交流を肌で感じてみたいと思ったから。
② この協定校に決めた理由を教えてください。
大学に入る前に語学学校へ行くプログラムだったので、英語力をつけて授業を受けられると思ったから。また、12月に帰国できるので日本の就職活動に間に合うから。
③ TOEFL の受験対策など、語学の準備はどのようにしましたか。
TOEFL は参考書を2, 3冊購入し勉強したが、正直あまり点数は上がらなかった。また、スピードラーニングのようなものを運転中に聞いていた。渡米前にはそこまで勉強をしなかったと思う。
④ 単位や教職、就職活動等に関して、留学前にしておいたほうがいいことがあれば教えてください。
とれる単位はなるべくすべて取得しておいたほうが良い。11月にはアメリカでボストンキャリアフォーラムがあるので、興味があればその下調べをしておくべき。
⑤ どのような保険に加入しましたか。( ) に○をつけてください。
a. 留学先大学が指定した保険 ( ) b. 個人の保険のみ ( ) c. 大学指定の保険と個人保険の両方 ( ○ )
⑥ 予防接種は必要でしたか。( ) に○をつけてください。
a. はい ( ○ ) 具体的に：ツベルクリン反応、C 型肝炎、麻疹、風疹 b. いいえ ( )

## 2. 留学先での勉強について

① 留学先で履修した科目名、時間数、授業内容についてなるべく詳しく教えてください。

Intro to theatre, 80分ずつ週2回

舞台の鑑賞、批判の仕方など。実際の何度か舞台を見に行きレポートを書く。息抜きのつもりで履修したが、思いのほか大変だった。

Intercultural communication, 80分ずつ週2回

アメリカと他の国とのコミュニケーションや文化の違いについて。基本的にアメリカ視点であったので、日本で受講した授業と違う部分が多くおもしろかった。毎回グループディスカッションあり。

Organizational communication 160分週1回

ビジネスの場におけるコミュニケーションについて。マネージャーの行動指針、就職活動においてのマナー、手紙の書き方など。

English as a second language, 80分ずつ週2回

英文の読解、決められたテーマに関するレポートなど

② 授業履修の際に、注意したほうがいいことがあれば、なるべく具体的に教えてください。

なるべく早めに取りたい授業を決める。登録が遅れると、満席になり受講できないことがある。また、あまりアドバイザーの言葉をうのみにせず、自分の取りたい授業をとる。

③ 授業に関して、困ったこと、うまくいったこと、努力したことなど、教えてください。

予習を重点的に行った。授業のスピードが速く、授業の中だけでは理解ができない。また、グループワークのある授業ではグループで話し合う内容を事前に教授に確認し、考えてから授業に臨んでいた。最終の課題でグループでレポートを書き、プレゼンをする授業があったが、現地の学生が積極的でなく、留学生の私がほとんど準備した。

## 3. 留学先での生活について

① 大学がある町やキャンパスの雰囲気はどうでしたか

とても田舎で治安は良い。わからないことがあると現地の人によく訪ねていたが、とてもウェルカムな雰囲気だった。

② 留学中はどこに住んでいましたか。

a. 寮 ( ○ ) : 何人部屋でしたか ( 人 )

b. アパート ( ) : 何人部屋でしたか ( 人 )

c. ホームステイ ( ○ ) : 何人部屋でしたか ( 人 )

d. その他 ( ) 具体的に :

③ 住環境はどうでしたか。

語学学校の間はホームステイ、大学に入ってから寮で生活しました。ホームステイ先は1人部屋でとても快適に生活できました。ホストマザーの作る料理が口に合わずつらかったが、

実際のアメリカ人の食文化を体験できた。寮は値段が高いのにも関わらず、部屋はとても狭く、シャワーやトイレ、キッチンなどすべてが共有だった。しかし、アメリカ人が必ずルームメイトになるのでネイティブの英語に触れることができた。

④ 食事はどうしましたか。

- a. 大学・寮のミールプラン (  )
- b. 主に外食 (  )
- c. 自炊と外食が半々程度 (  )
- d. その他 (  ) 具体的に：

⑤ 留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか。

寮に生徒が集まれるスペースがあったのでそこで交流を深めた。また、友達の友達を頼って輪を広げた。

⑥ 余暇や長期休暇はどのように過ごしましたか。

夏休みには一人でアメリカの東側を半周する旅行をした。留学終了後は、友達とグランドキャニオン観光などを行った。

⑦ 健康管理や危機管理で注意したことについて、アドバイスがあれば具体的にお願いします。

日本で服用している薬を持っていく。危機管理については、現地の人の方が知っていることが多いので、現地の人や学校の先生に聞いていた。

⑧ 文化、習慣、宗教の違いなど、生活全般（衣食住）に関するアドバイスがあればお願いします。

特に違いで悩んだりすることはなかった。生活していく上で日本とアメリカには意外な共通点があったり、似ている部分もあったので、そういうところを見つけるために常にアンテナを張っていくとよいと思う。

#### 4. 留学費用について(差支えない範囲でお答えください)

渡航費(往復の航空運賃)	18万	円
保険代(旅行保険・留学先大学で加入する保険など)	6万	円
住居費(寮費)光熱費等含む(月額)	5万	円
食費(月額)	2万	円
その他	20万	円
総額(留学期間中の費用総額)	約200万	円

